ところざわ 市議会だより
No.214
2025年5月15日発行

所沢から輝け！！

＼ 所沢市にゆかりのある、さまざまな分野で輝く人たちをご紹介 ／

INTERVIEW No.38

大内（おおうち） 龍成（りゅうせい） さん

福島県郡山市出身　所沢市在住
平日は市内で週５日、フルタイムで鍼灸師の仕事をしながら、白杖を手に“ブラインドスケーター”として活躍している。小学１年生の時に、難病「網膜色素変性症」と診断され、高校２年生で視野の９５％を失った後も、白杖でコースを確認しながらボードに乗り、２０２２年５月には「１分間で目隠しをしてスケートボードでオーリー※を行った回数」「目隠しをしてスケートボードでオーリーを行った連続回数」でギネス世界記録を達成

※ 前輪を先に浮かせ、ボートと一緒にジャンプする基本の技

写真提供　文藝春秋

■スケートボードとの出会いは

中学３年生の時に友達の家にあったスケボーに初めて出会いました。とても楽しかったので、両親に買ってほしいと頼んだのですが、病気が進行していたので、両親からは「危ないから賛成できない」と言われてしまいました。でも、どうしてもスケボーをやりたかったので、スケボーをやっている友だちを増やして、いらない部品をもらって遊んでいました。そのことが親にばれてしまいましたが、「そんなにやりたいなら買ってあげる」と許してくれました。

今では両親も応援してくれていて、過去に取材を受けたときも、めちゃくちゃ喜んでくれました。

■大切にしている言葉は

“普通”って言葉が人生のキーワードです。高校生の時に目がどんどん悪くなって落ち込んでいた時に、先輩に相談したら「普通ってなんだ？みんなそれぞれ違う」と言われました。

その時まで、自分の中では“普通イコール健康”でしたが、ありのままの自分を受け入れられました。ギネス世界記録に挑戦したときも“障がいがあってもなくても挑戦できる記録にしたい”と思い、アイマスクを付けて挑戦し、達成することができました。

■所沢市の印象は

第一印象は「障がいを持つ方への理解があって、住みやすいなぁ」と思いました。国立障害者リハビリテーションセンターがあるからなのか、所沢のどこに行っても、そう感じます。

所沢航空記念公園の中にスケートパークが計画されているみたいなので、障がいのある方でも利用できるように、航空公園駅からパークまでの点字ブロックを設置してほしいです。あと、車いすのスケーターもいるので、極力段差のない、シンプルですっきりしたパークなら誰でも楽しめるし、所沢が“障がいに理解がある場所”のモデルになって、広まってくれたらいいなと思います。

■これからやりたいことは

障がいを持つ人のほうから、ある程度前に出ていかないと障がいへの理解が深まらないと思っています。

そのために、パラスケートボーダーのような団体をつくって、スケボーの垣根を取り払って、いろいろな障がいを持つ方たちが本気で活躍できるような環境をつくりたいです。

自分がその象徴として、取材を受けたり、ＳＮＳに投稿したりして、いろいろ知ってもらいたいです。ビビりだけど、目立ちたがり屋なので、「こうすれば、もっと良くなる！」ってことをやりつづけたいです。

議員たちの…春

春は別れの悲しみと新たな出逢いの喜びが融合する季節。ふと気づくと悲しみが思い出に、喜びが日常になる不思議な季節ですね。（石本）

春を感じるとズボンからスカートに履き替えたくなります。私が生まれたのも４月。お雛様あり、桜あり、子供の日あり、幸せ感じる春うらら。（斉藤）

風薫るさわやかな季節。新入生、新社会人の皆さんも新しい環境に慣れた時期でしょうか。初登庁の日の気持ちを思い出す季節です。（秋田）

広聴広報委員会
◎秋田　孝　花岡　健太
○大久保竜一　長谷川礼奈
石本　亮三　亀山　恭子
斉藤かおり　中　毅志
神戸　鉄郎　青木　利幸
中井めぐみ　大舘　隆行
◎…委員長　○…副委員長

所沢市議会　検索

次の定例会議は６月２日（月曜）から開催予定です。

ところざわ市議会だよりは２月、５月、８月、１１月の１５日に発行。戸別配布でお届けしています。
配布のお問い合わせは、所沢市シルバー人材センター　☎２９２８－８６９５　FAX２９２４－０６３０　まで。

発行…所沢市議会／編集…広聴広報委員会
連絡先…議会事務局（０４-２９９８-９２５６）
〒３５９-８５０-　埼玉県所沢市並木一丁目一番地の一